

# 研究開発費の会計処理と税務

●日時● 2019年2月27日(水) 10:00 ~ 17:00

●会場● 東京・麹町 『企業研究会 セミナールーム』 Tel:03-5215-3516

講師

木下雅臣公認会計事務所 公認会計士・税理士 木下 雅臣 氏

2003年一橋大学商学部経営学科卒業。2004年公認会計士第2次試験合格を経て、監査法人トーマツ(現:有限責任監査法人トーマツ)東京事務所に入所。法定監査業務を中心にしながら、内部統制報告制度の導入・効率化支援、株式上場準備支援、IFRS導入支援、M&A支援等を実施。2016年に監査法人トーマツを退職し、木下雅臣公認会計士事務所を開設。

現在は税務会計顧問のほか、管理会計の構築支援、IFRS導入支援、決算開示支援、内部統制構築支援等に従事。

## ◆開催にあたって

- ◆ 研究開発費(ソフトウェア含む)の会計処理だけでなく税務、有価証券報告書への開示、周辺問題や最新の改正動向など、研究開発費に関する事柄を網羅した講義内容となっております。
- ◆ 講師には木下雅臣公認会計事務所より、公認会計士・税理士 木下 雅臣 先生をお招きし、実務対応をわかりやすく解説していただきます。

《プログラム詳細は裏面をご参照下さい》

●受講料● 1名(税込み、昼食、資料代含む)

正会員	42,120円	本体価格 39,000円
一般	45,360円	本体価格 42,000円

●正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)

●お申込み後(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●お申込み後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

●最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。

●FAXでお申込の際、「O(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「O」を押してから、番号入力をお願い致します。(別番号への誤送信にご注意ください。)

一般社団法人企業研究会

担当: 福田 E-mail [fukuda@bri.or.jp](mailto:fukuda@bri.or.jp)

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3516 FAX 03-5215-0951

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。 <https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー

検索

182078-0610(※)		2019.2.27	
申込書		研究開発費の会計処理と税務	
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させていただきます。

# 研究開発費の会計処理と税務

●プログラム概要●

午前の部

10:00

## I. 研究開発費の会計処理

1. 研究開発活動の分類と内容
2. 会計諸則における研究開発費に関する規定
3. 研究開発費等に係る会計基準及び実務指針（ソフトウェアの会計処理含む）
4. 研究開発費の原価要素
5. 一般管理費と製造原価はどのように区別するか
6. 企業結合により受け入れた仕掛研究開発の会計処理
7. IFRSにおける研究開発費の取扱い

## II. 研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する Q&A

1. 研究開発費の会計処理及び表示等
2. ソフトウェアの会計処理及び表示等

12:00

(昼食休憩)

## III. 研究開発費の開示

1. 有価証券報告書「事業の状況」での開示
2. 有価証券報告書「損益計算書関係」での開示
3. その他の開示事例

午後の部

13:00

## IV. 研究開発費の把握上の問題点

1. 製造工程、品質管理部門等のライン内での研究開発にかかる支出の原価性
2. 研究開発型企業における研究開発費と製造原価の区分
3. 量産化までの開発支出 — 異常に高い製品原価
4. 外部研究機関への委託研究、共同研究及び受託研究開発費の受入
5. 子会社による試験研究
6. 研究開発用資産の費用認識時期

## V. 研究開発費の税務

1. 試験研究費の税額控除制度
2. 開発研究用資産の償却計算の特例

休憩

## VI. 研究開発費の会計に関連する周辺問題

1. 工業所有権の種類及び耐用年数
2. 特許権取得の会計処理
3. 工業所有権の使用と会計処理
4. ノウハウの償却の会計処理
5. ノウハウに関する税法上の諸規定
6. 研究開発に関する内部統制
7. 研究開発部門の業務監査チェックリスト
8. 研究開発費の予算管理

※ 質疑応答を通じ個別の質問にもお答えいたします。

17:00